



交通死亡事故発生速報

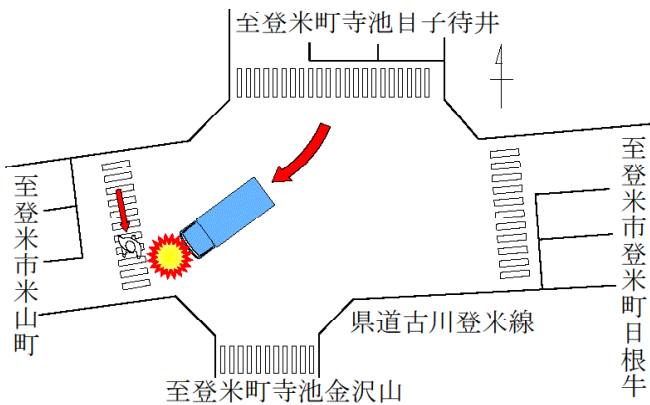
6月17日現在

● 県内の交通死亡事故 **23件24人** (前年比+6件+7人)

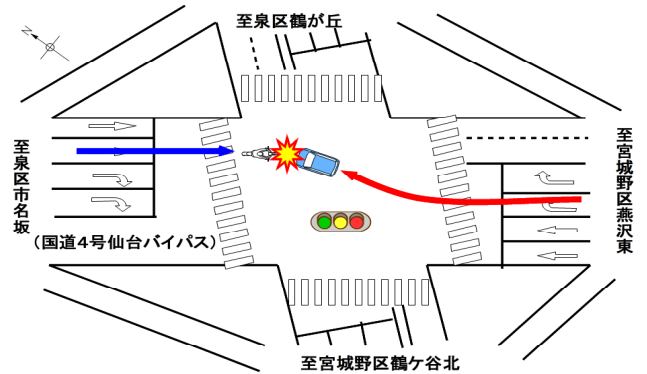
6月の交通死亡事故 <2件2人> (前年同月比±0件±0人)

	発生日月時間	発生場所	事故形態	路線	道路形状
①	6月 3日(日) 午前 8時55分頃	宮城野区鶴ヶ谷	軽乗用車×二輪車(死亡)【右折直進】	国道	交差点
②	6月16日(土) 午前 9時50分頃	登米市登米町寺池	大型貨物車×歩行者(死亡)【横断中】	県道	交差点

② 6月16日(土)午前9時50分頃、県道交差点において、大型貨物車(50歳代・男性)が横断歩道を横断中の歩行者(80歳代・女性)と衝突したものの。



① 6月3日(日)午前8時55分頃、国道交差点において軽乗用車(70歳代・女性)と二輪車(50歳代・男性)が衝突したものの。



横断歩道上での交通死亡事故が発生!

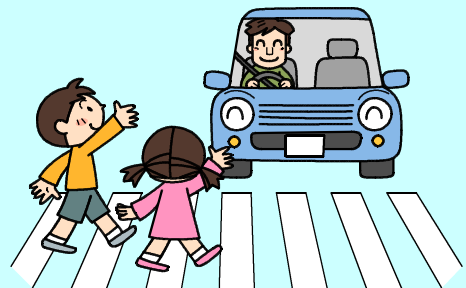
ぼんやり(漫然)運転や脇見運転、安全不確認による死亡事故が多発しています。常に緊張感を持って運転しましょう。

右左折するときなど、つい進行方向のみに注意が奪われ、他の方向への注意がおろそかになりがちです。前後左右に気を配り、確実に安全を確認して進行しましょう。

今年に入ってから、歩行者が死亡する交通事故は**9件9人**となりました。そのうち横断歩道上での事故は**5件5人**発生しています。

横断歩道は歩行者の聖域です。横断中の歩行者がいるときはもちろん、歩行者が横断しようとしているときは、確実に停止して歩行者を保護しましょう。

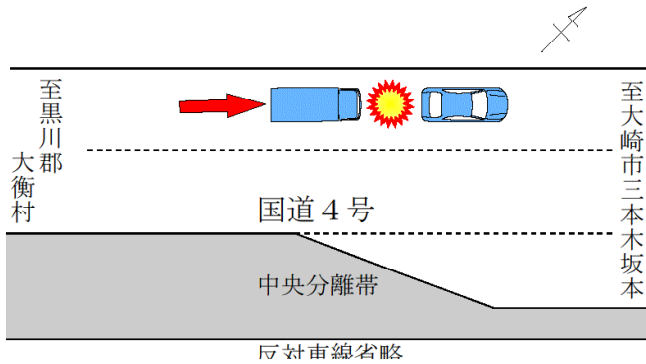
**歩行者の保護は
ドライバーの義務です。**



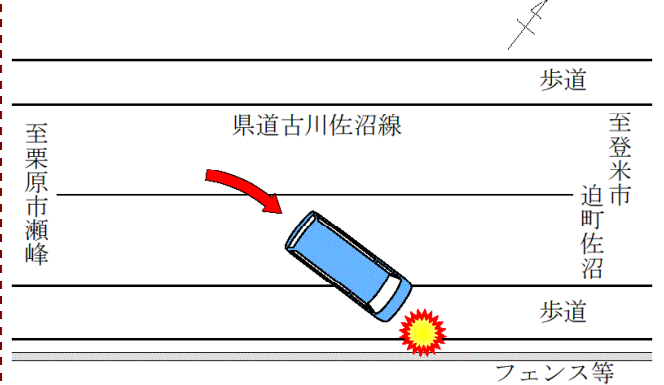
5月の交通死亡事故 <4件4人> (前年同月比±0件±0人)

	発生日時間	発生場所	事故形態	路線	道路形状
①	5月5日(土) 午後4時15分頃	大崎市三本木音無	軽貨物車(死亡)×普通乗用車【追突】	国道	直線
②	5月17日(木) 午前6時20分頃	登米市南方町大平	普通貨物車(同乗者が死亡)単独【工作物衝突】	県道	直線
③	5月27日(日) 午前10時15分頃	気仙沼市前木	普通乗用車×軽乗用車(同乗者が死亡)【正面衝突】	国道	直線
④	5月29日(火) 午前9時40分頃	石巻市南境	普通乗用車×歩行者(死亡)【横断中】	市道	交差点

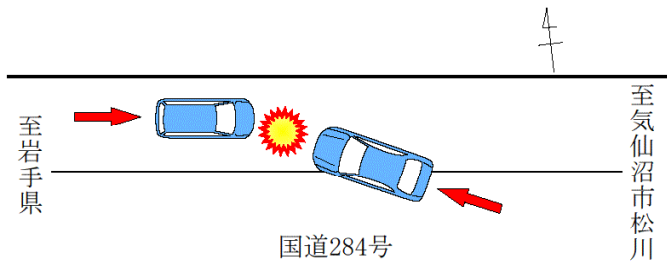
① 5月5日(土)午後4時15分頃、国道を走行していた軽貨物車(60歳代・男性)が、普通乗用車(40歳代・男性)に追突したもの。



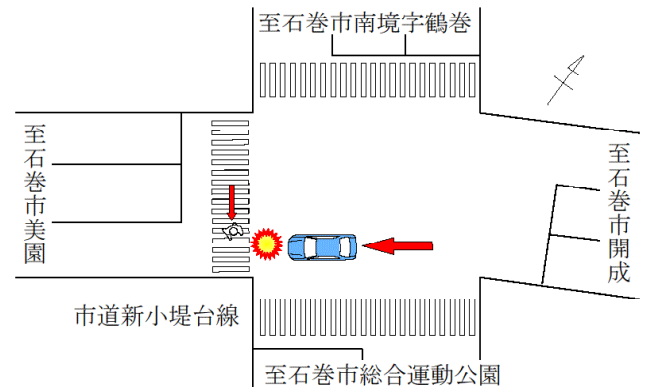
② 5月17日(木)午前6時20分頃、県道を走行していた普通貨物車(20歳代・男性)が、道路外のフェンス等に衝突したもの。



③ 5月27日(日)午前10時15分頃、国道を走行していた普通乗用車(70歳代・男性)と軽乗用車(70歳代・男性)が正面衝突したもの。



④ 5月29日(火)午前9時40分頃、市道交差点において、普通乗用車(40歳代・男性)が横断歩道を横断中の歩行者(80歳代・女性)と衝突したもの。



シートベルト・チャイルドシートで身を守りましょう

四輪車の運転席・助手席と比較すると、後部座席でのシートベルト着用率が低調です。

過去10年間の県内の交通事故の、四輪車後部座席の死傷者を見ると、**重傷以上の死傷者では、シートベルト等の非着用者が多数を占めました。**そのうち多くの方は、シートベルトやチャイルドシートを着用していれば被害を軽減できたと考えられます。

全ての座席でシートベルトやチャイルドシートを正しく着用して、万一の事故に備えましょう。

